

## 被扶養実態調査票

ウラベ健康保険組合

当組合では適正な被扶養者資格認定を行うため、生計費維持関係の確認をしております。下記項目についてご記入、該当項目に○印をつけてください。

※世帯全員の住民票（原本）を添付してください。被保険者と申請する被扶養者の世帯が別の場合はそれぞれ必要です。

記号 番号 被保険者氏名 ⑩  
申請する被扶養者氏名  
続柄

### (1) 今回扶養申請する方について

①配偶者の有無 有・無（無の場合：未婚・死別・離婚）

②死別の場合 遺族年金受給の有無 有・無（無の場合はその理由を具体的に：\_\_\_\_\_）

③配偶者有の場合 収入の有無 有・無

（有の場合は配偶者の年収 \_\_\_\_\_円）

※配偶者の収入有の場合は配偶者の収入を確認できる書類を添付してください。

④退職により扶養申請する場合は雇用保険受給の有無

受給予定・受給中・受給無

※受給予定、受給中の方は誓約書、雇用保険受給資格者証等を添付してください。

（無の場合はその理由を具体的に：\_\_\_\_\_）

### (2) 扶養申請する方の収入状況について

イ. 現在収入がある。（それぞれ添付書類が必要です）

①パート・アルバイト収入がある→雇用状況証明書、給与支払証明書等

②年金収入がある→直近の年金改定通知書、年金支払通知書等の写し  
（遺族年金を含む）

③その他の収入がある→自営の場合は確定申告書の写し等（2年分）

利子・配当金等…金額が確認できる書類の写し

ロ. 現在収入がない。

### (3) 被保険者世帯一ヶ月あたりの収入について確認いたします。収入は税金・社会保険料等が控除される前の総支給額をご記入ください。

①被保険者の収入（給与、年金、その他） 年収 \_\_\_\_\_円

②扶養申請する方以外の同居人の収入（給与、年金、その他）

収入がない方も含めて世帯全員を記入して下さい。（収入がない方は氏名、続柄を記入し

て金額は0円と記入して下さい)

氏名	続柄	種類	年収	円
氏名	続柄	種類	年収	円
氏名	続柄	種類	年収	円
氏名	続柄	種類	年収	円
氏名	続柄	種類	年収	円

(4) 被保険者の収入で被扶養者として申請される方を、どのように生計維持(援助、送金)しているかを確認いたしますので、下記についてご記入ください。

①扶養申請する方との生活実態

同一世帯に属しているかどうかを確認します。「同一世帯に属している」とは被保険者と住居および家計を共同にすることです。例えば同居していても、食事はそれぞれの負担で別々に作り、生活パターンも異なっていて、お互いに干渉しない日常生活を送っているのであれば、「家計を共同にしている」とはいえません。また、別居の場合は送金証明が必要です。

イ.同居により家計を共同にしている(食事の負担、生活パターンなどの詳しい状況を記入)

---

---

---

---

---

ロ.別居している。(二世帯住宅で生活は分離されている、同一敷地内の別棟に居住している場合を含む) → 送金証明を添付してください。

②被保険者世帯全員の一ヶ月の生活費 月額 \_\_\_\_\_ 円

(今回申請する方を含めて)

③扶養申請する方の生計を維持(援助、送金)している金額

→別紙「被扶養者状況届出書」の「現在の生活費について」の欄にご記入ください。

被保険者以外の方の負担状況も必ずご記入ください。

④住居について

イ. 持ち家の場合 土地・家屋の名義人氏名 \_\_\_\_\_

ロ. 賃貸の場合 家賃月額 \_\_\_\_\_ 円

家賃を負担している人 氏名 \_\_\_\_\_ 月額 \_\_\_\_\_ 円

家賃を負担している人 氏名 \_\_\_\_\_ 月額 \_\_\_\_\_ 円

家賃を負担している人 氏名 \_\_\_\_\_ 月額 \_\_\_\_\_ 円

<一ヶ月の生活費の算出について>

住居費、水道光熱費、食費、医療費、交際費、交通費、通信費、雑費などの月額の合算額をめやすにしてください。住居費は持ち家のローン月額または、家賃月額です。

(5) 扶養申請する方の今後の予定(就職予定など)

---

---

---